

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
			○	

事務事業No 494 事業名 公園整備事業（単独）

分野別目標	4	自然環境と都市基盤が調和した快適なまち
政策	6	都市景観の形成
施策	1	都市緑化・都市美化の推進
基本方針	2	都市公園等の充実

事業種別		主な事務事業	
事業期間		～	
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長（Tel）	公園緑地課		山本 隆
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		土木費	
	項		公園費	
	目		公園整備事業費	
	大事業		公園整備事業	
事項		公園整備事業（単独）		

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
		○		
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
市民の憩いの場である都市公園の新設及び児童遊園を含めた公園施設の老朽に伴う改良のための事業	都市公園、児童遊園の整備				
事業概要					
実施内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	鳴神・山口西公園…設計業務委託。 四箇郷遊園…土地取得、設計業務委託。 平井中央公園…測量設計委託業務。 汀公園…設計業務委託、整備工事。	鳴神・山口西公園…公園整備工事。 四箇郷遊園…公園整備工事。 平井中央公園…公園整備工事。 汀公園…公園整備工事。			

2 事業コスト

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算	計画	決算
事業費	107,022	84,340	33,097		33,097		33,097		33,097	
伸び率 (%)	-	-	-69.1%		0.0%		0.0%		0.0%	
人件費	常勤職員	14,981	16,030	15,729	15,729		15,729		15,729	
	非常勤職員	1,206	803	804	804		804		804	
小計	16,163	16,533	16,533		16,533		16,533		16,533	
国庫支出金	0	0	0		0		0		0	
県支出金	0	0	2,970		2,970		2,970		2,970	
市債	81,700	51,100	13,000		13,000		13,000		13,000	
その他	0	0	0		0		0		0	
一般財源（税等）	25,322	33,240	17,127		17,127		17,127		17,127	
所要人数	常勤職員	2.02	2.11	2.10		2.10		2.1		2.1
	非常勤職員	0.57	0.38	0.38		0.38		0.38		0.38
主な予算内訳	測量設計委託料0千円、工事請負費32,557千円、土地購入費0千円									

3 目標及び実績

指標	指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	単位	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	年度目標値	実績値	年度別達成度	年度目標値	実績値
活動指標									
成果指標									
宅地造成開発公園の引取件数					20	15	15	15	15
	件数	80	全体目標達成度	17.5%	70.0%				

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	コストの現状維持に努め、計画的に改良し事業内容を充実させた。
「見直し」 「改善」案	施設の老朽化に伴い適切にいじするために、改築更新の計画を立てる。